

MIDI SOUND MODULE **MT-32**

From LA SYNTHESIS

 Roland

コンピュータ・ミュージックに
MIDIシーケンス・プレイに、これは
最新の音色エンサイクロペディア。

128 Preset Sounds
30 Rhythm Sounds

8 Part for Melody/Chords/Bass
1 Part for Rhythm



MIDIで鳴らす マルチ音源です。

MT-32は、キーボードやシーケンサー、さらにコンピュータなどから送られるMIDI演奏情報を受けて、多彩な音色で演奏が楽しめる音源モジュールです。しかも最大8パートにわたって別々の旋律と音色で演奏させることができ、リズム・パートも独立して演奏するため、その表現力は圧倒的。ステージ狭いとサウンドをくり広げるライブ・バンドも頗るの音の厚み、音数の豊富さです。単にMIDIキーボードの外部音源として使うだけでなく、MC-500などのシーケンサーやコンピュータ・ミュージックのベスト・パートナーとして十二分の性能と機能を誇るMT-32です。

LA方式による 最先端サウンド。

心臓部はフル・デジタルのLA方式。この方式はプロフェッショナル・デジタル・シンセサイザード-50にいち早く採用され、音の良さはすでに世界のトップミュージシャンの折り紙つき。その原理をかんたんにご説明しましょう。1基の中に、従来のシンセサイザー1台分の能力と広大なPCMサウンド群をストックした“パーシャル”を計32基もつ(つまりシンセサイザー32台分に匹敵する音づくりの能力をもつ)32パーシャル構成。MT-32の場合、かんたんな音色は1パーシャルで、複雑な音色は複数のパーシャルを使ってよりリアルに音づくりされます。これによってMT-32では、デジタル・シンセならではの金属的な音色や打撃音はもちろん、ストリングスやプラスなどアコースティック楽器のもつぶ厚く深みのある響きも、様々な擬音も、あらゆる音色がきわめてリアルです。

内蔵音色128種 リズム音も30種

MT-32には、内蔵音源としてLA方式によって生みだされたハイ・クオリティ・サウンド128種を記憶して

います。右の表をご覧になればおわかりのように、ピアノ系、オルガン系、ストリングス系、プラス系、ウインド系、そして和楽器やシンセ独得の音色、さらにベース系やパーカッション系の音色などなど、実に多彩。創造力を大いにかきたてる128種のサウンドです。しかも各音色群は、系統ごとにグループ化され、その中にいくつか(4~11)のサウンドが整理されているため、求める音色をさがしやすく、曲のイメージーションにあわせた音色のピックアップも大変スピーディです。この128音色に加え、さらにリズム・パート専用としてドラム&パーカッション音色30種も内蔵。もちろんいずれもPCM録音による迫真のサウンド・クオリティ。単体のドラム・マシンにも負けないリアル&パワフルな表現力を発揮します。

8パート+リズム を独立して演奏

MT-32は、外部から送られてくるMIDI情報を受けて、最大8パートの独立した演奏と、1パートのリズム・サウンドを演奏できます。わかりやすく例えれば、8人のシンセサイザー奏者と1人のドラマーによるアンサンブル演奏を、この一台で自動演奏させることができます。同時に鳴らせる音数は、8パート+リズム・パートあわせて最大32音まで。どのパートが何音でもかまいません。(※正確には32バーシャルまで、従って複数のバーシャルで構成した音色を選択した場合には発音数は少くなります。)

■MT-32の各パートとMIDIチャンネルの対応

パート	1	2	3	4	5	6	7	8	リズム
MIDIチャンネル	2ch	3ch	4ch	5ch	6ch	7ch	8ch	9ch	10ch

きめ細かな演奏 表現ができます

音の質、音色のバラエティ、そして8パート+リズム・パートで最大32音の同時発音という音そのものの表現力に加え、MT-32では演奏表現力の面でも高度な音楽性を追求。ライブ・ステージでいえば、プレイヤーの演奏テクニックにあたる部分です。たとえば、音色を設定するプログラム・チェンジ情報はすべての

パートごとに独立して働き、演奏中に音色を次々に切り換えることはもちろん、ピアノ表現ができるモジュレーション・デプスや、音に強弱をつけて感情の起伏を表現するエクスプレッションもコントロール可能です。さらに、より緻密なアンサンブル演奏のために各パートごとの音量バランスを設定したり、ステレオ音場で演奏する場合に音の定位を表現するパンポット、ピアノのダンパー・ペダルを踏んだ時と同じ効果がえられるホールドなど、数々の演奏表現をMIDI情報でコントロールすることができます。送られてくるMIDI情報が緻密であればあるほど、いっそう高度な音楽表現力を約束するMT-32です。

高品質デジタル・ リバーブも内蔵

さらにMT-32では、サウンドに奥行き感やスケール感を与え、たとえばホールで演奏しているような広大な音の響きも自由に演出できるリバーブ(残響)効果をつけられます。リバーブ効果はプロのレコーディングやステージでは、音の仕上げに必ずといってよいほど使われるエフェクト。MT-32では高品質デジタル・リバーブ回路を内蔵して、音のクオリティを損なわずクリアで美しい自然な音の広がりがえられます。またステレオ出力を生かして鳴らすと、音の広がり感はさらに豊か。曲想や演出によって10種類のリバーブ・モードから選択でき、MIDIエクスクリューシブを使えば、各パートごとのON/OFFも設定可能です。

複合スイッチで シンプルな操作系

誰にもカンタン、しかし凝りだと奥が深い。表現力を高める多彩なパフォーマンスを満載しながら、誰にも操れるシンプルな操作性を追求したMT-32。まず、少ないスイッチ数ながら多くの機能を呼び出せる複合スイッチ化を図り、ひんぱんに使う機能だけを前面に。さらにツマミを廻すと次々にパラメータや設定値が変わるセレクト・ツマミとLCDディスプレイのコンビでスムーズなコントロールが可能です。

MT-32

MIDI SOUND MODULE
¥69,000



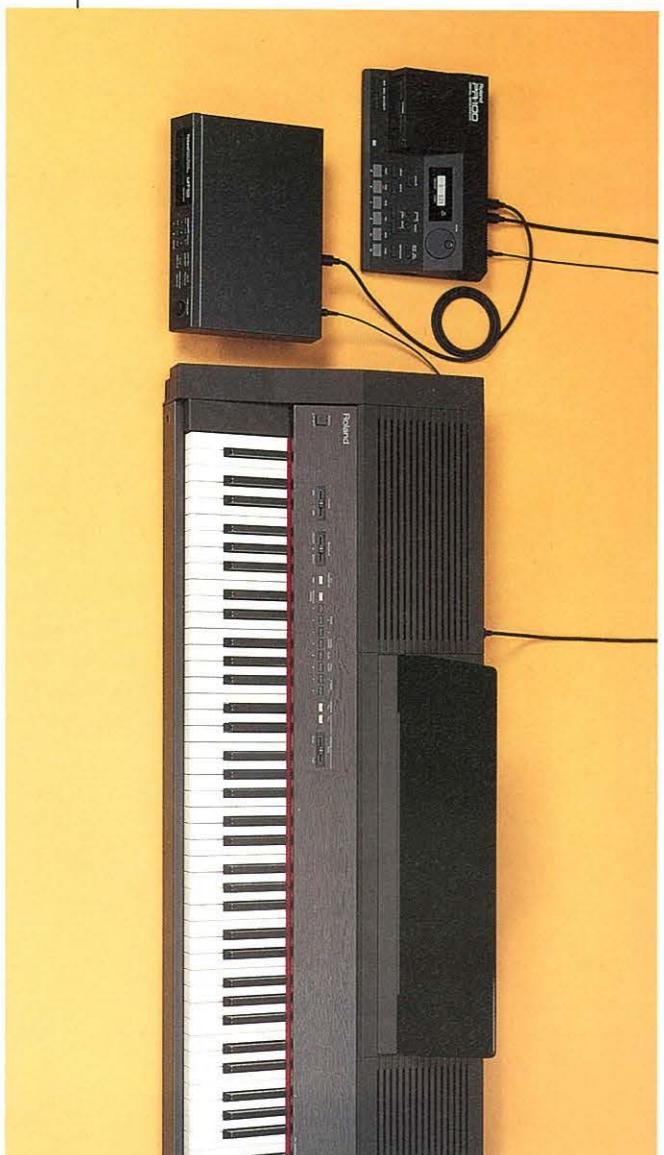
たとえば
ミュージック・レコーダー
PR-100を使い
ミュージック・ライブラリーで
演奏させると、

“ローランド・ミュージック・ライブラリー”とミュージック・レコーダーPR-100を使うと、ストリングスやプラスなど、さまざまな楽器音による自動演奏が楽しめます。あなたのバック演奏をさせることもでき、ピアノレッスンなども思わず熱が入るでしょう。MT-32ならではのリアルで壮大なサウンドは、まるでオーケストラを従えたように贅沢な気分。弾く人はもちろん、聴いている人々の感動もひとしおです。



たとえば
コンピュータ・ミュージックの
音源として使えば、
この一台でオールマイティ。

作曲に、レコーディングに、そしてCMソング作りなど、いまやプロ・ミュージックの世界でも欠かせないのがコンピュータ・ミュージック。コンピュータの広大なデータ容量を生かしたあなたの大作も、この8パートリズム・パートを演奏し、しかも128種のサウンドと30種のリズム音色をもつMT-32なら文句なしに表現するはずです。これはあなたの専属のオーケストラです、ロックバンドです。



エクスクルーシブ
でより高機能へ。

たとえばミュージック・コンピュータ MC-500と組んでMT-32を使う場合には、MIDIエクスクルーシブ・

メッセージを送ることによって、さらに数々の機能を引きだすことができます。まず内蔵音色の修正や新たな音づくりが可能。修正や作成した音色はあらかじめ本体に記憶されている音色とは別に64種類まで記憶させることができます。また、リズム・パートのコントロールや、各パートの最低発音パーシャル数を設

たとえば
ミュージック・コンピュータ
MC-500を使い
MT-32のパフォーマンスを
フルに引きだす。

MIDIキーボードやMIDIギターの外部音源としてもリーズナブルなMT-32ですが、そのマルチ・ティンバーとしての高機能をフル稼動させるのは、やはりミュージック・コンピュータMC-500とのコンビです。とくにホームレコーディングには抜群のコストパフォーマンスをあわせもつ最強の組みあわせとなるでしょう。またMIDIエクスクルーシブを生かして、MT-32のさらに高度な機能を引きだすことも楽しめます。



PRESET TIMBRE MAP

ピアノ	オルガン	ギター
アコースティック・(4) ピアノ1	エレクトリック・(1) ピアノ2	エレクトリック・(2) オルガン1
アコースティック・(2) ピアノ3	エレクトリック・(3) オルガン2	エレクトリック・(3) オルガン3
エレクトリック・(1) ピアノ4	エレクトリック・(2) オルガン4	エレクトリック・(2) オルガン5
エレクトリック・(2) ピアノ5	エレクトリック・(3) オルガン6	エレクトリック・(3) オルガン7
エレクトリック・(1) ピアノ6	エレクトリック・(2) オルガン8	エレクトリック・(2) オルガン9
エレクトリック・(2) ピアノ7	エレクトリック・(3) オルガン10	エレクトリック・(3) オルガン11
エレクトリック・(1) ピアノ8	エレクトリック・(2) オルガン12	エレクトリック・(2) オルガン13
エレクトリック・(2) ピアノ9	エレクトリック・(3) オルガン14	エレクトリック・(3) オルガン15
エレクトリック・(1) ピアノ10	エレクトリック・(2) オルガン16	エレクトリック・(2) オルガン17
エレクトリック・(2) ピアノ11	エレクトリック・(3) オルガン18	エレクトリック・(3) オルガン19
エレクトリック・(1) ピアノ12	エレクトリック・(2) オルガン20	エレクトリック・(2) オルガン21
エレクトリック・(2) ピアノ13	エレクトリック・(3) オルガン22	エレクトリック・(3) オルガン23
エレクトリック・(1) ピアノ14	エレクトリック・(2) オルガン24	エレクトリック・(2) オルガン25
エレクトリック・(2) ピアノ15	エレクトリック・(3) オルガン26	エレクトリック・(3) オルガン27
エレクトリック・(1) ピアノ16	エレクトリック・(2) オルガン28	エレクトリック・(2) オルガン29
エレクトリック・(2) ピアノ17	エレクトリック・(3) オルガン30	エレクトリック・(3) オルガン31
エレクトリック・(1) ピアノ18	エレクトリック・(2) オルガン32	エレクトリック・(2) オルガン33
エレクトリック・(2) ピアノ19	エレクトリック・(3) オルガン34	エレクトリック・(3) オルガン35
エレクトリック・(1) ピアノ20	エレクトリック・(2) オルガン36	エレクトリック・(2) オルガン37
エレクトリック・(2) ピアノ21	エレクトリック・(3) オルガン38	エレクトリック・(3) オルガン39
エレクトリック・(1) ピアノ22	エレクトリック・(2) オルガン40	エレクトリック・(2) オルガン41
エレクトリック・(2) ピアノ23	エレクトリック・(3) オルガン42	エレクトリック・(3) オルガン43
エレクトリック・(1) ピアノ24	エレクトリック・(2) オルガン44	エレクトリック・(2) オルガン45
エレクトリック・(2) ピアノ25	エレクトリック・(3) オルガン46	エレクトリック・(3) オルガン47
エレクトリック・(1) ピアノ26	エレクトリック・(2) オルガン48	エレクトリック・(2) オルガン49
エレクトリック・(2) ピアノ27	エレクトリック・(3) オルガン50	エレクトリック・(3) オルガン51
エレクトリック・(1) ピアノ28	エレクトリック・(2) オルガン52	エレクトリック・(2) オルガン53
エレクトリック・(2) ピアノ29	エレクトリック・(3) オルガン54	エレクトリック・(3) オルガン55
エレクトリック・(1) ピアノ30	エレクトリック・(2) オルガン56	エレクトリック・(2) オルガン57
エレクトリック・(2) ピアノ31	エレクトリック・(3) オルガン58	エレクトリック・(3) オルガン59
エレクトリック・(1) ピアノ32	エレクトリック・(2) オルガン60	エレクトリック・(2) オルガン61
エレクトリック・(2) ピアノ33	エレクトリック・(3) オルガン62	エレクトリック・(3) オルガン63
エレクトリック・(1) ピアノ34	エレクトリック・(2) オルガン64	エレクトリック・(2) オルガン65
エレクトリック・(2) ピアノ35	エレクトリック・(3) オルガン66	エレクトリック・(3) オルガン67
エレクトリック・(1) ピアノ36	エレクトリック・(2) オルガン68	エレクトリック・(2) オルガン69
エレクトリック・(2) ピアノ37	エレクトリック・(3) オルガン70	エレクトリック・(3) オルガン71
エレクトリック・(1) ピアノ38	エレクトリック・(2) オルガン72	エレクトリック・(2) オルガン73
エレクトリック・(2) ピアノ39	エレクトリック・(3) オルガン74	エレクトリック・(3) オルガン75
エレクトリック・(1) ピアノ40	エレクトリック・(2) オルガン76	エレクトリック・(2) オルガン77
エレクトリック・(2) ピアノ41	エレクトリック・(3) オルガン78	エレクトリック・(3) オルガン79
エレクトリック・(1) ピアノ42	エレクトリック・(2) オルガン80	エレクトリック・(2) オルガン81
エレクトリック・(2) ピアノ43	エレクトリック・(3) オルガン82	エレクトリック・(3) オルガン83
エレクトリック・(1) ピアノ44	エレクトリック・(2) オルガン84	エレクトリック・(2) オルガン85
エレクトリック・(2) ピアノ45	エレクトリック・(3) オルガン86	エレクトリック・(3) オルガン87
エレクトリック・(1) ピアノ46	エレクトリック・(2) オルガン88	エレクトリック・(2) オルガン89
エレクトリック・(2) ピアノ47	エレクトリック・(3) オルガン90	エレクトリック・(3) オルガン91
エレクトリック・(1) ピアノ48	エレクトリック・(2) オルガン92	エレクトリック・(2) オルガン93
エレクトリック・(2) ピアノ49	エレクトリック・(3) オルガン94	エレクトリック・(3) オルガン95
エレクトリック・(1) ピアノ50	エレクトリック・(2) オルガン96	エレクトリック・(2) オルガン97
エレクトリック・(2) ピアノ51	エレクトリック・(3) オルガン98	エレクトリック・(3) オルガン99
エレクトリック・(1) ピアノ52	エレクトリック・(2) オルガン100	エレクトリック・(2) オルガン101
エレクトリック・(2) ピアノ53	エレクトリック・(3) オルガン102	エレクトリック・(3) オルガン103
エレクトリック・(1) ピアノ54	エレクトリック・(2) オルガン104	エレクトリック・(2) オルガン105
エレクトリック・(2) ピアノ55	エレクトリック・(3) オルガン106	エレクトリック・(3) オルガン107
エレクトリック・(1) ピアノ56	エレクトリック・(2) オルガン108	エレクトリック・(2) オルガン109
エレクトリック・(2) ピアノ57	エレクトリック・(3) オルガン110	エレクトリック・(3) オルガン111
エレクトリック・(1) ピアノ58	エレクトリック・(2) オルガン112	エレクトリック・(2) オルガン113
エレクトリック・(2) ピアノ59	エレクトリック・(3) オルガン114	エレクトリック・(3) オルガン115
エレクトリック・(1) ピアノ60	エレクトリック・(2) オルガン116	エレクトリック・(2) オルガン117
エレクトリック・(2) ピアノ61	エレクトリック・(3) オルガン118	エレクトリック・(3) オルガン119
エレクトリック・(1) ピアノ62	エレクトリック・(2) オルガン120	エレクトリック・(2) オルガン121
エレクトリック・(2) ピアノ63	エレクトリック・(3) オルガン122	エレクトリック・(3) オルガン123
エレクトリック・(1) ピアノ64	エレクトリック・(2) オルガン124	エレクトリック・(2) オルガン125
エレクトリック・(2) ピアノ65	エレクトリック・(3) オルガン126	エレクトリック・(3) オルガン127
エレクトリック・(1) ピアノ66	エレクトリック・(2) オルガン128	エレクトリック・(2) オルガン129
エレクトリック・(2) ピアノ67	エレクトリック・(3) オルガン130	エレクトリック・(3) オルガン131
エレクトリック・(1) ピアノ68	エレクトリック・(2) オルガン132	エレクトリック・(2) オルガン133
エレクトリック・(2) ピアノ69	エレクトリック・(3) オルガン134	エレクトリック・(3) オルガン135
エレクトリック・(1) ピアノ70	エレクトリック・(2) オルガン136	エレクトリック・(2) オルガン137
エレクトリック・(2) ピアノ71	エレクトリック・(3) オルガン138	エレクトリック・(3) オルガン139
エレクトリック・(1) ピアノ72	エレクトリック・(2) オルガン140	エレクトリック・(2) オルガン141
エレクトリック・(2) ピアノ73	エレクトリック・(3) オルガン142	エレクトリック・(3) オルガン143
エレクトリック・(1) ピアノ74	エレクトリック・(2) オルガン144	エレクトリック・(2) オルガン145
エレクトリック・(2) ピアノ75	エレクトリック・(3) オルガン146	エレクトリック・(3) オルガン147
エレクトリック・(1) ピアノ76	エレクトリック・(2) オルガン148	エレクトリック・(2) オルガン149
エレクトリック・(2) ピアノ77	エレクトリック・(3) オルガン150	エレクトリック・(3) オルガン151
エレクトリック・(1) ピアノ78	エレクトリック・(2) オルガン152	エレクトリック・(2) オルガン153
エレクトリック・(2) ピアノ79	エレクトリック・(3) オルガン154	エレクトリック・(3) オルガン155
エレクトリック・(1) ピアノ80	エレクトリック・(2) オルガン156	エレクトリック・(2) オルガン157
エレクトリック・(2) ピアノ81	エレクトリック・(3) オルガン158	エレクトリック・(3) オルガン159
エレクトリック・(1) ピアノ82	エレクトリック・(2) オルガン160	エレクトリック・(2) オルガン161
エレクトリック・(2) ピアノ83	エレクトリック・(3) オルガン162	エレクトリック・(3) オルガン163
エレクトリック・(1) ピアノ84	エレクトリック・(2) オルガン164	エレクトリック・(2) オルガン165
エレクトリック・(2) ピアノ85	エレクトリック・(3) オルガン166	エレクトリック・(3) オルガン167
エレクトリック・(1) ピアノ86	エレクトリック・(2) オルガン168	エレクトリック・(2) オルガン169
エレクトリック・(2) ピアノ87	エレクトリック・(3) オルガン170	エレクトリック・(3) オルガン171
エレクトリック・(1) ピアノ88	エレクトリック・(2) オルガン172	エレクトリック・(2) オルガン173
エレクトリック・(2) ピアノ89	エレクトリック・(3) オルガン174	エレクトリック・(3) オルガン175
エレクトリック・(1) ピアノ90	エレクトリック・(2) オルガン176	エレクトリック・(2) オルガン177
エレクトリック・(2) ピアノ91	エレクトリック・(3) オルガン178	エレクトリック・(3) オルガン179
エレクトリック・(1) ピアノ92	エレクトリック・(2) オルガン180	エレクトリック・(2) オルガン181
エレクトリック・(2) ピアノ93	エレクトリック・(3) オルガン182	エレクトリック・(3) オルガン183
エレクトリック・(1) ピアノ94	エレクトリック・(2) オルガン184	エレクトリック・(2) オルガン185
エレクトリック・(2) ピアノ95	エレクトリック・(3)<	



シーン最前線のサウンドをパッケージしました。 LA方式マルチ・ティンバー音源モジュール登場。

ここには世界のミュージック・シーンをリードするエナジーが息づきます。プロフェッショナル・シンセサイザーD-50に搭載され、世界の絶賛をあびたLA方式デジタル・シンセサイズ。この最先端を心臓部にしてMT-32誕生。創造力がふくらむ128種類のシンセサイザー音色と30種類のリズム音色を内蔵。しかも外部からのMIDI情報を受けて8パート+リズム・パートを独立して演奏する最新のマルチ・ティンバー・パフォーマンス。この表現力、このクオリティ。コンピュータ・ミュージシャン、MIDIプレーヤーが待っていたのは、この一台ではなかったか。

LA
Linear Arithmetic

SPECIFICATIONS

●音源	LA方式デジタル・シンセシス	●コントロール	セレクト/ボリューム	●外形寸法	305(W)×220(D)×45(H)mm (ただし突起物は除く)
PCM方式ウェーブ・メモリー		●ディスプレイ	20文字液晶表示(バックライト付き)	●重量	1.5kg
●同時発音数	最大32音	●接続端子	アウトプット・ジャックL(モノ)/R MIDIコネクター イン/アウト/スルー DC IN:ジャック	●付属品	ACアダプター(ACB-100) MIDIケーブル(1本) 接続コード(2本)
●同時発音音色数	最大18音色+リズム	●電源	9V・DC(専用ACアダプターACB-100)		
●プリセット音色	128音色+リズム30音色	●消費電流	650mA(9V・DC)		
●パネル・スイッチ	パート(1~5、リズム) サウンド・グループ サウンド				
マスター・ボリューム ボリューム リバーブ(マスター・ボリューム+ ボリューム) チューン(マスター・ボリューム+ サウンド・グループ)					



MPU SOFTWARE

MT-32の高度な表現力は、コンピュータ・ミュージックの頼つてもない武器となるでしょう。そしてコンピュータ・ミュージックといえば、ローランドMPUソフトウェア。演奏をそっくり精密に記憶し、自動演奏する「レクリエ」や、楽器をまったく弾けなくても高度なアンサンブル演奏を楽しめる「ステップス」。楽譜までも自動作成する「シャッフル」をはじめ、多彩なソフトウェア群の充実が、あなたのイマジネーションを強力にサポートするでしょう。



MPU-401

MIDI PROCESSING UNIT ¥29,800

楽器とコンピュータをつなぐためのプロセシング・ユニットです。
インターフェイス・キットと組み合わせて全機種に対応します。



MPU-PC98

MIDI PROCESSING UNIT ¥38,000

NEC PC-9801シリーズに対応。コンピュータの拡張スロット
にダイレクトに装着でき、インターフェイス・キットは不要です。

ソフトウェア	N		E		C	
	5インチ2HD	5インチ2DD	3.5インチ2DD	5インチ2D	5インチ2D	5インチ2D
STEPS (ステップス) (ローランド)	データ作成は音符を数個化して入力する「ベース・ ワンド」、楽器が演奏できな (ても高音な)データフレー ンション演奏が楽しめます。				MCP-PC8 ¥18,000 MCE-PC88 ¥22,000	MCP-PC8 ¥18,000
RECLIEF (レクリエ)	楽器演奏をリアルタイム にデータ記憶し、 MIDIデータを楽器音色をもつ データフレームで演奏する リアル演奏が楽しめます。	MRC-PC98 ¥45,000	MRC-PC98 ¥45,000	MRC-PC98- 3.5/2DD ¥45,000	MRC-PC8 ¥18,000	MRC-PC8 ¥18,000
RECLIEF PLUS (レクリエ・プラス)	レクリエに、追加のデータ 入力機能を追加。データフレー ムや演奏データのアタマ が死んでニードル機能を加 えてバージョンアップ。	MRE-PC98 ¥48,000	MRE-PC98 ¥48,000	MRE-PC98- 3.5/2DD ¥48,000		
TACT (タクト)	データデータを数個で打ち 込むスロット入力と演奏 を直接記憶させる「アル タイ入力」どちらOK。 エディット機能も充実。					MCR-PC88 ¥25,000
SHUFFLE (シャッフル)	MIDI楽器の演奏をカッ り直し化。同時にリズム (音符)でモード(ワンド) アーバー、絞り、絞りの作成 も可能でカッティング。	SHF-PC98 ¥45,000	SHF-PC98 ¥45,000	SHF-PC98-6 ¥45,000		
TELE- HARMO- NIUM (テレ・ハーモニウム)	MT-32とソリューション使っ て自動演奏が楽しめる ソリューション。美しい グラフィックも魅力です。	TH-PC98-4 ¥19,800	TH-PC98-3 ¥19,800	TH-PC98-6 ¥19,800		
インターフェイス・キット	MPU-PC98 ¥38,000			MPU-401 ¥29,800 MIF-PC8 ¥12,000		

OPTIONS

MT-32のリアルな表現力は、ステージ・プレイやホームレコーディングでも圧倒的な武器となるはずです。特にオプショナル・ソフトも続々と発売され、ますます威力を高めるミュージック・コンピュータMC-500や、リーズナブル・プライスながら高密度なデータ・メモリーを誇るミュージック・レコーダーPR-100とは最強のコンビネーション。精密かつ多彩なシーケンス・プレイ、そしてMIDIエクスクリューシブでMT-32をさらに生かす。ここは、これまでの自動演奏のイメージを一新させる超・表現力の世界です。



PR-100

MUSIC RECORDER ¥59,800

●MIDIキーボードの演奏データを記憶して
MIDI音源を自動演奏●トラック数は録音・再生
用×2、再生専用×2の4トラック●同時発音
数は最大64音(1トラック)●記憶量は本体に
最大17000音、2.8インチQDに最大17000音。



MC-500

¥155,000

●ソフトで機能が変わるMC-500-1付属のソ
フトMRC-500で超強力なマルチ・トラックMIDI
シーケンサーに●記憶量は本体に約25000音、
最大8曲、フロッピー・ディスクに最大約10万音、
100曲までネーミング管理●充実の編集機能。

Roland ローランド株式会社

本社・〒559 大阪市住之江区新北島3-7-3

製品についてのお問い合わせは、最寄りのローランド各営業所へ。

- 松本〒399 松本市芳川平田349-2 ☎0263(26)8853
- 名古屋〒460 名古屋市中区栄2-11-7 ☎052(202)1881
- 仙台〒980-8981 仙台市本町2-10-33 ☎022(225)6221
- 東京〒101 東京都千代田区神田須田町1-5 ☎03(251)5596
- 大宮〒331 埼玉県大宮市桜木町4-2 ☎0486(45)7737
- 多摩〒190 立川市坂口2-8-30 ☎0425(23)9525
- 横浜〒221 横浜市神奈川区鶴屋町2-21-9 ☎045(31)3841
- 浜松〒433 浜松市高丘町878-8 ☎0534(37)1231
- 松本〒399 松本市芳川平田349-2 ☎0263(26)8853
- 名古屋〒460 名古屋市中区栄2-11-7 ☎052(202)1881
- 仙台〒980-8981 仙台市本町2-10-33 ☎022(225)6221
- 東京〒101 東京都千代田区神田須田町1-5 ☎03(251)5596
- 大宮〒331 埼玉県大宮市桜木町4-2 ☎0486(45)7737
- 多摩〒190 立川市坂口2-8-30 ☎0425(23)9525
- 横浜〒221 横浜市神奈川区鶴屋町2-21-9 ☎045(31)3841
- 浜松〒433 浜松市高丘町878-8 ☎0534(37)1231
- 松本〒399 松本市芳川平田349-2 ☎0263(26)8853
- 名古屋〒460 名古屋市中区栄2-11-7 ☎052(202)1881
- 仙台〒980-8981 仙台市本町2-10-33 ☎022(225)6221
- 東京〒101 東京都千代田区神田須田町1-5 ☎03(251)5596
- 大宮〒331 埼玉県大宮市桜木町4-2 ☎0486(45)7737
- 多摩〒190 立川市坂口2-8-30 ☎0425(23)9525
- 横浜〒221 横浜市神奈川区鶴屋町2-21-9 ☎045(31)3841
- 浜松〒433 浜松市高丘町878-8 ☎0534(37)1231